

令和5年度

みよし市共同募金委員会

事業計画書

社会福祉事業資金収支予算書

みよし市共同募金委員会



令和5年度
事業計画書

みよし市共同募金会

令和5年度事業計画

昭和22(1947)年に始まった共同募金は、令和5(2023)年度に77回目を迎える。

本会は、この間、多くの皆さまや企業、団体等のご協力をいただき、みよし市における寄附文化と地域の課題解決に取り組む活動を支援してきた。

近年、市民を取り巻く地域課題のほかに、令和2年からの新型コロナウイルス感染症拡大及び緊急事態宣言の度重なる発令の影響、経済状況の悪化等により、顕在化した様々な生活課題に直面し、生きづらさを感じる市民が増えている。これらの課題の多くは公的な制度だけでは十分な対応ができず、それを補完するように多様な住民主体の助け合い活動が生まれ、その力を発揮している。

一方で、みよし市における募金額は、平成7(1995)年度をピークに年々減少している。地震、大雨などの大規模災害の一時的な災害義援金には、多額の寄附が寄せられたが、共同募金実績額の減少傾向は、現在も続いている。

共同募金は赤い羽根共同募金と言われ、市民にとって親しみ深い募金である。しかしながら、「名前は知っているが何をしているのか知らない」「募金はしたいが使いみちが分からない」などの意見があり、募金額の回復を図るには、改めて、多くの皆さまに共同募金のことを知っていただくことが必要である。

そこで、令和5(2023)年度は、このように住民主体の助け合い活動の充実が求められる機運が高まっている状況において、住民主体の助け合い活動を財政面で支える共同募金の重要性を認識し、積極的に募金に協力していただける環境を整えるため、以下の方針により諸事業を展開する。

基本方針

第1 共同募金の活性化を図るために

共同募金の目的について広く住民に広めるとともに、関係機関と十分な連携と協調を図りながら「自分たちの地域は自分たちでつくる」という基本的な考えに立ち、住民の理解と協力が得られるように事業を展開する。

第2 共同募金への理解と参加意識の促進のために

共同募金への理解と参加意識の一層の促進を図るため、寄附者、受配者、ボランティア、NPO、事業所、関係団体など多くの関係者の協力のもとに、住民の地域づくりに対する意識を高めるため、効果的な広報及び啓発活動を積極的に実施する。

第3 共同募金の使途、透明性を高めるために

善意と信頼に基づく共同募金の使途を明確にし、透明性を高めるため、ホームページにより情報を発信する。

重点事項

第1 共同募金の活性化を図るために
<p>共同募金の増額を図るため、関係機関との協調のもと、積極的な共同募金運動を展開する。</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 共同募金目標額の設定(2) 街頭募金の推進(3) 封筒募金方式（戸別募金）の推進(4) 法人募金の拡大(5) 職域募金の拡大(6) 共同募金協力店の拡大（窓口募金）(7) キャッシュレス化の啓発（新規）
第2 共同募金への理解と参加意識の促進のために
<p>共同募金の気運を醸成し、共同募金の啓発を行う。</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 行政区、学校、法人等協力機関との連携の強化<ul style="list-style-type: none">ア 広報用チラシを作成し、行政区を通じた各世帯への配付をはじめ、企業・事業所や職域、学校等へ協力を要請する。イ 学校、民間社会福祉施設及び福祉団体への共同募金運動の参加依頼、街頭募金活動等への参加を依頼する。(2) 共同募金を通じた地域福祉の理解活動の推進<ul style="list-style-type: none">市社会福祉協議会の福祉実践教室や学校での壁新聞、地域での通いの場を活用して、児童生徒、地域住民に対する地域福祉の理解活動を推進する。(3) 報道機関等への働きかけ<ul style="list-style-type: none">報道機関との連携を強化し、情報を積極的に提供するとともに、ひまわりネットワークのケーブルテレビやラジオラヴィートを活用した情報の発信に努める。(4) ソーシャルメディアの活用<ul style="list-style-type: none">市社会福祉協議会の協力を得て、市社会福祉協議会公式 YouTube チャンネルを利用し、共同募金運動の啓発を行う。(5) 災害義援金への協力<ul style="list-style-type: none">「災害救助法」が適用される甚大な災害が発生した場合は、義援金受付窓口を開設し、寄せられた義援金を被災地共同募金会へ送金する。

第3 共同募金の使途、透明性を高めるために

- 1 積極的かつ効果的な広報活動の展開
共同募金資材（赤い羽根、ポスター、壁新聞、募金箱等）を積極的に活用し、共同募金に対する理解を深め、共同募金の増額を目指す。
- 2 会務の運営（理事会、評議員会及び監査）
会務の効率化を図り適正な運営を行うため、理事会、評議員会を開催する。また、事業及び収支決算について監査を実施する。
- 3 募金状況の公表
事業運営の透明性を一層高めるため、社協だより、ホームページ等により募金状況を公開・公表する。
- 4 本会の会計及び事務の処理の適正化
共同募金は広く住民相互の助け合いを基調とした善意と共助のもとに拠出されたものであることを認識し、寄附者の信託に応えられるよう、厳正かつ適切な事務処理を行うとともに、運営の透明性を高める。

令和5年度

社会福祉事業
資金収支予算書

令和5年度みよし市共同募金委員会社会福祉事業資金収支予算

令和5年度みよし市共同募金委員会社会福祉事業の資金収支予算は、次に定めるところによる。

(予算基準)

第1条 本会は、毎会計年度、事業計画に基づき資金収支予算を作成する。

2 資金収支予算は、サービス区分ごとに編成し、収入支出の予算額は勘定科目ごとに設定する。

3 収入支出予算の総額は、収入支出それぞれ6,863千円と定める。

4 収入支出予算の勘定科目ごとの金額は「令和5年度資金収支予算書」による。

(支出予算の流用)

第2条 各勘定科目に計上した予算額に過不足を生じた場合は、サービス区分間内における勘定科目相互間において予算を流用することができる。

令和 5年度 資金収支予算書

(単位:千円)

科目	本年度予算額	前年度予算額	差引増△減額	摘要
161 共同募金収入	6,100	6,100	0	
183 経常経費補助金収入	400	400	0	
184 事業収入	84	86	△2	
事業活動収入計(1)	6,584	6,586	△2	
132 事業費	763	765	△2	
事業活動支出計(2)	763	765	△2	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	5,821	5,821	0	
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
188 法人内部間取引収入	279	279	0	
その他の活動収入計(7)	279	279	0	
137 法人内部間取引支出	6,100	6,100	0	
その他の活動支出計(8)	6,100	6,100	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△5,821	△5,821	0	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0	
前期末支払資金残高(12)	0	0	0	

令和 5年度 資金収支予算書

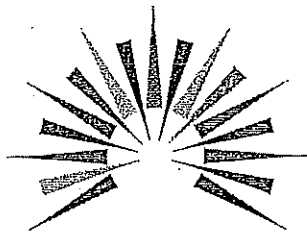
(単位:千円)

科目	本年度予算額	前年度予算額	差引増減額	備考
181 共同募金収入	6,100	6,100	0	
01 一般募金収入	5,900	5,900	0	
01 法人募金以外の収入	5,000	5,000	0	
02 法人募金の収入	900	900	0	
02 地域歳末たすけあい募金収入	200	200	0	
01 法人募金以外の収入	50	50	0	
02 法人募金の収入	150	150	0	
183 経常経費補助金収入	400	400	0	
01 市社会福祉協議会補助金収入	400	400	0	
184 事業収入	84	86	△2	
03 頒布収入	84	86	△2	
事業活動収入計(1)	6,584	6,586	△2	
132 事業費	763	765	△2	
02 旅費交通費支出	3	3	0	
03 消耗器具備品費支出	363	310	53	
04 印刷製本費支出	68	87	△19	
06 通信運搬費支出	109	109	0	
08 広報費支出	207	203	4	
10 手数料支出	13	53	△40	
事業活動支出計(2)	763	765	△2	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	5,821	5,821	0	
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
188 法人内部間取引収入	279	279	0	
01 本会からの収入	279	279	0	
その他の活動収入計(7)	279	279	0	
137 法人内部間取引支出	6,100	6,100	0	
01 本会への支出	6,100	6,100	0	
その他の活動支出計(8)	6,100	6,100	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△5,821	△5,821	0	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0	
前期末支払資金残高(12)	0	0	0	

令和 5年度 資金収支予算書

(単位:千円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差引増△減額	備 考
181 共同募金収入	6,100	6,100	0	
01 一般募金収入	5,900	5,900	0	
01 法人募金以外の収入	5,000	5,000	0	
02 法人募金の収入	900	900	0	
02 地域歳末たすけあい募金収入	200	200	0	
01 法人募金以外の収入	50	50	0	
02 法人募金の収入	150	150	0	
事業活動収入計(1)	6,100	6,100	0	
事業活動支出計(2)	0	0	0	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	6,100	6,100	0	
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
その他の活動収入計(7)	0	0	0	
137 法人内部間取引支出	6,100	6,100	0	
01 本会への支出	6,100	6,100	0	
その他の活動支出計(8)	6,100	6,100	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△6,100	△6,100	0	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0	
前期末支払資金残高(12)	0	0	0	



一人ひとりの行動がみよし市の未来を彩る
AICHI MIYOSHI CITY SDGs

